



西台こども館

第6号

平成23年8月

〒174-0045 東京都板橋区西台 1-27-10 電話：03-5920-1122、Fax：03-5945-4152

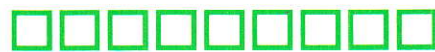
HP：<http://shouhaku.jp/>

E-mail：info@shouhaku.jp

編集・発行 西台こども館



卒園児を支援する



◎西台こども館が開設されて4年目を迎えました。社会福祉法人を立ち上げ、理事長として児童養護施設を運営することは、色々大変だったと思いますが、そもそもの設立の経緯を教えてください。

（新井）なぜ企業家である自分が直接このような事業を手掛けるのかと聞かれることがある。寄付して感謝されるのがいいんじゃないかとも。しかし、これは自分の性分で、何とかしたいと思いつと、何でも直接自分でやってみたいのである。自らは何の責任もない事由で親と離れて生活せざるを得ない子供たちを支援したいという思いは、実は高校生の頃芽生えた。まだまだ他人のことを心配することより自分自身生きていくことが出来るかわからない頃であった。そういうことが出来るようになりたいという漠然とした目標だったかもしれない。小さい時からガキ大将だった所為かも知れない。

◎今度、新たに財団を作って西台こども館の卒園児の支援を開始されると聞いていますが・・・

（新井）児童養護施設の子どもたちを、そうでない子供たちと同じ条件でがんばらせたいという思いは強い。高校3年生の年度末で、それまでの生活全般の支援が切れることは理不尽である。多くのこどもが、はい、これからは自分で稼いで生活して下さいと言われても途方に暮れるだろう。しかし、現在の国の制度・法律ではそうなっている。公的な措置費で運営している社会福祉法人ではそれ以上の支援は困難である。そこで、今回新たに財団を立ち上げ、西台こども館の卒園児の住まいと上の学校を目指すための奨学金を作り、応援することにした。幸いこども館の隣地を手に入れることが出来た。将来のこども館のグループホーム等のスペースとしても提供したい。少し技術的な問題があり、建設着工は予定より遅れる見込みであるが、来年3月卒園児から支援を始めることとしている。将来、西台が卒園児達にとって「実家」になるといいと思っている。

◎大変ありがたいお話でこども達も卒園後の大学進学等、より選択肢が増えます。昨年末のタイガーマスク、3月の大地震・津波の際に国民的支援の輪が大きく生まれました。理事長もこういった面でもっと積極的に社会にPRする役割をという声もありますが・・・

（新井）これも性分で、目立つことは嫌いで、『地味に行きたい（生きたい）』がモットー。児童福祉は、企業活動とは全く別の個人的取組みであり、世の中全体というより自分の手の届くところで具体的にやりたいことをやっているの、特別のことをしている意識はない。ただ、今回の東日本大震災・津波事故後みられたように多くの日本人が困っている人を支援しようという思いが強くなっていること、具体的行動をとる人たちが増加していることは喜ばしい限り。

（文責 田宮）

ボランティアさんとの交流



＊8月3日(株) クレス伊藤代表ほか3名の美容師さんから人形を使ったカット体験を。その後、美容師・スタイリストになるための勉強についても教えていただきました。有難うございました。



＊7月25日ミス日本の方との交流、リサイクル工場見学とスイカ割等。ミス日本谷中麻里衣・準ミス秋谷祥加さん、ミス日本事務局和田様、(株)フューチャー・エコロジー加藤社長他関係者の皆様有難うございました。



城南島海浜公園 (東京湾)

●いつもお世話になっているボランティアさん(敬称略)

(学習)大学生、社会人、主婦の17名の方々に登録頂き、15名が活動中

(遊び)3名、大東文化大ボランティア同好会、(カット)豊釜 (SAN's FIN)、(習字)高木

(ピアノ)畠中 (演奏会)東京音大アクトプロジェクト (下は今年のサマーコンサート)



8月13日恒例のサマーコンサートが開催されました。クラリネット、トランペット、サクソフーンとピアノの演奏で、有名な曲、楽しい曲を楽しみました。途中楽しいクイズもありました。

東京音大のお姉さん、お兄さん有難うございました。

ボランティアのお問い合わせは、津田まで

『志五小が目指しているもの』

志村第五小学校 関口文彦校長先生

8月3日午後関口校長にお話をお聞きしました。



◎西台こども館は、現在小1～小6まで14名の子どもが志五小に通っています。現在学校で特に力を入れておられることを教えてください。

関口「一言で言うと、『規律と思いやり』、3i（励まし合い・認め合い・高め合い）のある授業改善に努めています。今年は板橋区の奨励校として体育の研究に取り組んでいます。また、歌声の響く学校を目指して音楽活動にも力を入れています。学習面では、「志五小学力アップ!」として「漢字道場」を2年前から、そして今年度から「計算道場」もスタートさせています。何事も基礎が大切と考えています。」

◎志五小の建物や環境で特徴はなんですか。関口「とにかく地域の方が温かいです。学校は高台にあり、近くに志五小より高い建物が無い（笑）、緑が多いところでしょうか。平成25年に設立70周年を迎え平成26年度に大規模改修工事が始まる予定です。」

◎西台こども館の子どもたちの様子はどうでしょう。

関口「私は赴任後4年目になりますので、西台こども館のスタートからのお付き合いです。みんな、それぞれ個性はありますが、良い子で元気に頑張っています。強いて言うと、休み時間等にこども館の子どもたちだけで集まっている場面を見かけます。もっと幅広くお友達を作って欲しいと思っています。」



鬱蒼とした木々に囲まれた玄関



〈3階事務所西側壁面の「緑のカーテン」〉

5月末に「緑の大地」の方々に植えていただいたゴーヤ達が途中へばりましたが、7月末から突然元気を取戻し、それなりの実を沢山付けました。

(左写真中央は「へちま」)

避難場所について

西台こども館では毎月災害を想定した緊急避難訓練を行っています。実際に避難が必要な災害がおきた場合には園の敷地内に一時避難をします。その後必要に応じて板橋区指定の避難場所（志村第五小学校）や広域避難場所（都立赤塚公園付近）に避難することになっています。

入園・入学おめでとう

平成23年4月、8名の新入生が誕生しました。

- (1) 3名の女の子（Kちゃん（年中）、Hちゃん（年少）、Rちゃん（年少））が徳丸幼稚園に入園しました。
- (2) 1名の男の子（Y君）が志村第五小学校に入学しました。
- (3) 新中学生には、2名の男児（西台中学、H君、Y君）が、高校には男児2名が都立校に見事合格し、入学しました（K君、D君） それぞれ柔道部、卓球部、ダンス部に所属しています。



4月7日
西台中入学式



4月2日
徳丸幼稚園
入園式



7月16日
徳丸幼稚園
園盆踊り

新たに入職した職員

石井洋充 4月1日採用 保育士；
「いちよう」ユニット所属
「群馬県の渋川市という坂の多い町に育ちました。ここ西台も坂が多く、どこどなく故郷に重なるどころがあります。ストレス社会と呼ばれて久しいですが、一ヶ月に1回程度は故郷に帰り、自然に触れることで気分転換につなげています。」

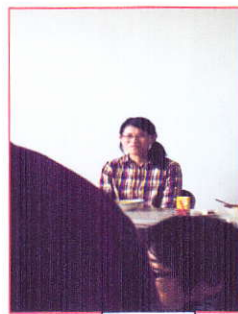
山野恵美 4月1日採用 保育士；
「かしわ」ユニット所属
「山口県出身です。児童福祉施設での勤務は2か所目です。家庭的な雰囲気の中で子ども達と生活しています。女の子（職員含め）達が強力なユニットの中で男の子にも気をつけて行きたいと思います。」

内藤亜紀子 4月1日採用 治療指導員；
「治療指導員の内藤亜紀子です。スカイツリーがよく見える江東区出身の江戸っ子です。趣味は和に親しむことと旅行です。現在は日本制覇を狙っていますが、そのうち海外にも行きたいと思っています。子どもたちに囲まれ、充実した日々を送っています。」

坂本磨紀 6月8日採用 児童指導員；
「いちよう」ユニット所属
「こんにちは。鹿児島から東京に来て5年目。ご縁があって、現在、西台こども館に勤めています。西台こども館の第一印象は、園内が明るく、アットホームな雰囲気の園だと思いました。今後とも、よろしくお願ひします。」



石井、内藤、山野(左から)



坂本



西台こども館玄関部分が3階で、南側斜面に沿って居住空間(1階、2階)があります。

卒園・家庭復帰児童

- 3月23日小2 女児K.Y 家庭復帰
- 3月26日中1 女児F.M 家庭復帰
- 3月26日小6 男児O.A 家庭復帰
- 4月1日高卒女児F.C 卒園自立

新規入園児童

- 2月10日小5 女児S.S
- 3月29日2歳 序次N.H
- 3月31日4歳 女児K.K
- 6月13日小2 男児U.Y
- 7月12日小2 女児O.M

主な行事(平成23年3月～8月)

- 3月6日；卒園児を送る会（初の卒園児F.C(高3)）
- 3月23日；平成22年度第4回理事会(22年度補正予算、23年度予算、23年度事業計画他)
- 3月26日ユニット編成変更に伴う引っ越し（「まつ」を男児ユニット、「もみじ」を女児ユニットに）
- 5月の連休行事；「いちょう」→長津田「こどもの国」、「かしわ」→映画観賞(板橋イオン・マイカルシネマズ)、「もみじ」→上野動物園パンダ、「まつ」→奥多摩バーベキュー
- 5月25日；平成23年度第1回理事会(22年度決算、22年度事業報告他)
- 6月5日；ダイヤモンドクラブ招待・ドライブレクリエーション(野田市清水公園)
- 7月24日；マイクロソフト後援「IT講習」全8日32時間コースの第1日目
- 7月25日；ミス日本とりサイクル工場見学・スイカ割(東京湾城南島海浜公園、(株)フューチャー・エコロジー)
- 7月25日～27日；中学生キャンプ(奥多摩「バットレスキャンプ場」)
- 7月27日～8月4日；「いちょう」S.M(高3)TV朝日福祉文化事業団「海外生活体験の旅2011INシアトル」
- 7月29日～30日；幼児キャンプ(秩父、「梁山泊」)
- 8月2日；江戸っ子杯2011ドッジボール(千駄ヶ谷、東京体育館)
- 8月8日～10日；年少キャンプ(千葉房総「興津海岸」)
- 8月16日～18日；小学校高学年キャンプ(群馬「我山荘」)

今後の主な行事(平成23年9月～)

- 9月19日(月)；東日本大震災復興支援「西台こども館バザー(仮称)」於：西台こども館玄関他
- 10月(日程未定)；平成23年度第2回理事会(補正予算他)
- 11月13日(日)；第3者委員会(社事大藤岡教授の講演予定)
- 12月(日程未定)；クリスマス会
- 平成24年3月；平成23年度第3回理事会(補正予算、H24年度予算他)

3月6日卒園児を送る会

全員での記念写真



7月24日
第1回IT講習



7月21日大掃除(毎月第1&第3木曜:全員参加)



8月9日中高生男子5名、職員2名で日帰り登山(谷川岳)

○江戸っ子杯争奪ドッジボール大会

平成23年8月2日9：30～東京体育館にて開催。今年は26チームの参加。6年生が5人と充実した西台こども館チームは決勝トーナメント（上位8チーム）に進むべく力いっぱい戦ったが……。



応援有難うございました！

一回戦；対「のぞみの家」2：10で敗れる。二回戦；対「都立小山学園」2：6で敗れる。調子が出ないまま予選リーグ2連敗で西台こども館の夏は終わった。区内の小学校を転々として練習し、星美ホームでの第一ブロック練習試合、まつば園との練習試合等、共通の目標に向かって努力したことを胸に刻んで欲しい。こども達そして関係職員の皆様ご苦勞様でした。

○幼児キャンプ（7月29～30日）：秩父「梁山泊」（児童7名、職員5名）



○中学生キャンプ（7月25～27日）：奥多摩町「バットレスキャンプ場」（児童5名、職員4名）



○年少さん（興津）キャンプ（8月8～10日）：千葉房総「興津臨海」（児童8名、職員3名）



海に入るのが平気になったよ R

○小学高学年キャンプ（8月16～18日）群馬；「我山荘」（児童11名、職員6名）

肝だめし？



お世話になった我山荘前で：
流しソーメン、焼き肉おいしかったです。

ありがとうございました（平成23年3月～8月）

《寄付金》

伊藤康治、駒林素行、東京都共同募金会（（株）学究社）、板橋区社会福祉協議会

《寄贈品》

（株）エランシステムズ、あいおいニッセイ同和損害保険（株）、志太勤一（シダックス（株））、
（株）デジタルライズ・内海哲也ランドセル基金、（有）エスプランニング（杉崎厚子）、NPOハンズ
オン東京、まるごみ薩摩本部実行委員会、（株）ルミカ、（株）柿沼人形（柿沼東光作5月人形）、宮嶋
宏幸、（株）チュチュアンナ、セカンド・ハーベスト・ジャパン（松崎）、（株）理論社、三菱東京UF
J銀行池袋支社、三菱UFJ信託銀行（株）、国際ソロブチミスト東京・葵（軽自動車スズキ・アルト）、
JANJAN高島平駅前店、小西祐伸、朝日新聞出版、NPO法人「松柏緑の大地」、竹内勇（お隣さん）

《招待》

東京都個人タクシー協同組合板橋第一支部、東京善意銀行、ミス日本事務局、我山荘、
三菱東京UFJ銀行高島平支店、（株）フューチャー・エコロジー、西台図書館

● 西台こども館児童在籍状況（平成23年8月末現在）

| | 3 未 | 年 少 | 年 中 | 年 長 | 小 1 | 小 2 | 小 3 | 小 4 | 小 5 | 小 6 | 中 1 | 中 2 | 中 3 | 高 1 | 高 2 | 高 3 | 計 |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 男 | - | - | 3 | 2 | 1 | 1 | - | 3 | - | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | - | - | 19 |
| 女 | 1 | 2 | 1 | 1 | - | 3 | - | 3 | 1 | 3 | - | - | 1 | - | - | 2 | 18 |
| 計 | 1 | 2 | 4 | 3 | 1 | 4 | - | 6 | 1 | 5 | 2 | 2 | 2 | 2 | - | 2 | 37 |

西台こども館在籍職員一覧（平成23年8月末現在）

（園長）田宮、（副園長）齋藤、（事務長）竹田、（事務）岸本、（主任）津田、（心理）田中、（栄養士）丸山
（ユニット担当）「かしわ」太田・石川・後藤・山野 「もみじ」 松山・堀欠・飯尾・津田
「まつ」 西松・大貫・渡邊・川口 「いちよう」 森脇・野呂・石井・坂本
（フリー）小林、吉江 （休職中）太田、鈴木、島崎
（調理）田島・高山・下屋敷・水殿 （専門機能強化）立澤（医師）、木村（児童指導員）、田村・内藤（治療指導員）
（パート）真壁、内田、藤原 （アルバイト）宮迫、尾上 （嘱託医）大山

平成 22 年度 決算報告

事業活動収支計算書（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

（西台こども館）

（単位：円）

| | | 勘 定 科 目 | 決 算 額 | |
|-----------------------|---------------------------|--------------------|--------------|-------------|
| 事業活動収支の部 | 収 | 措置費収入 | 157,911,338 | |
| | | 補助金収入 | 61,801,763 | |
| | | 寄付金収入 | 1,349,000 | |
| | | 雑収入 | 6,484,656 | |
| | | 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 4,706,289 | |
| | 入 | 事業活動収入計（1） | 232,253,046 | |
| | | 支 | 人件費支出 | 173,595,776 |
| | | | 事務費支出 | 10,787,882 |
| | | | 事業費支出 | 34,570,307 |
| | | | 減価償却費 | 14,808,313 |
| 引当金繰入 | 1,739,720 | | | |
| 出 | 事業活動支出計（2） | 235,501,998 | | |
| | 事業活動収支差額（3）＝（1）－（2） | △3,248,952 | | |
| 事業外収支の部 | 収入 | 受取利息配当金収入 | 20,872 | |
| | | 経理区分間繰入金収入 | 10,000,000 | |
| | | 事業活動外収入計（4） | 10,020,872 | |
| | 支出 | 事業活動外支出計（5） | 0 | |
| | 事業活動外収支差額（6）＝（4）－（5） | 10,020,872 | | |
| 経常収支差額（7）＝（3）＋（6） | | | 6,771,920 | |
| 特別収支の部 | 収入 | 特別収入計（8） | 5,035,730 | |
| | 支出 | 特別支出計（9） | 5,035,730 | |
| | | 特別収支差額（10）＝（8）－（9） | 0 | |
| 当期活動収支差額（11）＝（7）＋（10） | | | 6,771,920 | |
| 繰越活動収支差額の部 | 前期繰越活動収支差額（12） | | △125,402,516 | |
| | 当期末繰越活動収支差額（13）＝（11）＋（12） | | △118,630,596 | |
| | その他の積立金積立額（人件費積立金積立額）（14） | | 5,000,000 | |
| | 次期繰越活動収支差額（15）＝（13）－（14） | | △123,630,596 | |

編集後記；昨年度の決算は、本部からの繰入をお願いして資金収支でわずかの黒字、減価償却を含む事業活動収支では若干の赤字となった。施設によっては何千万と黒字のところがあるが、経費の大半が人件費支出(収入)の措置事業のみの当園で大きな黒字は見込めない。ヒトは、「愛されること」「褒められること」「他人の役に立つこと」「自分が必要とされていること」を実感できることが「生きる喜び、意味」だそうです。おかげさまで暑くて天候不順な今年の夏でしたが、外泊、キャンプ等の行事、無事終了しました。